

## 鴨川市教育委員会 7 月定例会会議録

- 1 日 時 平成 27 年 7 月 21 日 (火) 開会 午後 2 時 00 分  
閉会 午後 3 時 20 分
- 2 場 所 天津小湊支所 2 階会議室
- 3 出席委員 (1) 根本新太郎 (2) 村上修平 (3) 石井千枝  
(4) 吉原里夏 (5) 野田 純
- 4 出席職員 (1) 庄司満治 (2) 石井利彦 (3) 吉田尚史  
(4) 山口政美

### 5 委員報告

- ・吉原委員から、7 月 18 日水田杯少年野球大会を参観。残念ながら鴨川に優勝旗をもってくることはできなかった。鴨川のチームは、6 年生 5 人、5 年生 1 名、後は 4 年生という状況だったが、よく頑張り 3 位となったとの報告がなされた。
- ・村上委員から、19 日に祭礼があり、子どもたちも笛や太鼓で一生懸命参加していたとの報告がなされた。
- ・根本委員長から、6 月 24 日市議会閉会日に出席したこと、7 月 15 日安房地区教科用図書採択協議会に出席したこと、16 の教科用図書選定に関し、長時間にわたりたいへん熱心な協議が行われたこと、本日のこの会議で鴨川市で使用する教科用図書について決めていくことになるとの報告がなされた。

### 6 教育長報告

- ・6 月 24 日、議会閉会日に全議案が可決されたこと、6 月 25 日、全小中学校が参加し津波避難訓練を行ったこと、6 月 28 日、天津地区の一斉清掃に参加したこと、6 月 30 日、7 月 2 日、市内小中学校長の目標申告を行ったこと、7 月 3 日、中学生まちづくり会議を行い、たいへんすばらしい質問があったこと、中に安房東中学校の存続を心配する質問のあったこと、7 月 18 日に水田杯少年野球大会決勝が行われ、優勝は館山リトルエンジェルスであったこと、鴨川リトルベアーズは 3 位であったこと、7 月 5 日、青少年の集い鴨川市大会が開催され、ミニバスケットボール、ソフトボールの 2 種目が実施されたこと、7 月 6 日、認定こども園の地鎮祭が行われたこと、同じく 7 月 6 日から市内 4 地区で市民懇談会が開催されたこと、これまで、市内の区長さんを対象に 1 回開催していたものを、今年度は市内 4 地区で開催し、区長等市民

懇談会としたこと、施政方針、地方創生、遊休施設の活用について説明をしたこと、7月12日、市P連のバレーボール大会が実施されたこと、暑い中であったが熱中症等もなく無事終了したこと、同日、城西国際大学でウェルネス交流デイが開催されたこと、この日には市長も鴨川市のPRを行ったこと、7月13日、多目的施設設計業者選定2次審査があり、業者が決定したこと、7月15日、委員長からも報告があったが、安房地区教科用図書採択協議会が実施されたこと、7月19日、鴨川市子ども会ジュニアリーダー講習会（子ども会育成会主催）があり、カッター体験もでき、子どもたちはたいへん喜んでいたとの報告を受けたこと、7月20日、田原ふるさと祭りが文化体育館で実施され、たいへん盛大なお祭りであったこと等の報告がなされた。

## 7 議 事

### (1) 議案第1号「鴨川市多目的施設整備検討委員会設置要綱の廃止について」

- ・吉田スポーツ振興課長から、「鴨川市多目的施設整備検討委員会設置要綱の廃止について」資料をもとに説明がなされた。
- ・質疑なく、全員の了承が得られた。

### (2) 議案第2号「鴨川市多目的施設建設検討委員会設置要綱の制定について」

- ・吉田スポーツ振興課長から、「鴨川市多目的施設建設検討委員会設置要綱の制定について」資料をもとに説明がなされた。
- ・石井委員から、第3条第2項に、委員は識見を有する者とあるが、どのような方が委員となるのかとの質問があり、吉田スポーツ振興課長から、鴨川市多目的施設整備検討委員会委員の皆様が引き続き建設検討委員会の委員となる予定であること、あわせて、関係者の会議への出席についても、専門家やアスリートの方々を考えているとの説明がなされた。
- ・根本委員長から、整備検討委員会から建設検討委員会に変わったのはどうしてかという質問がなされ、吉田スポーツ振興課長から、より具体的な内容を詰めていくために建設検討委員会という名称となっているとの説明がなされた。加えて、野田教育長から、整備検討委員会はイメージを固めていくもの、建設検討委員会では基本設計に入り、細かい部分を決めていくものであり、専門家を入れていく必要があるとの説明がなされた。さらに、根本委員長から、この建設検討委員会はどこまでの仕事をするのかとの質問がなされ、吉田スポーツ振興課長から、基本設計について意見をいただくものであり、今年度中に基本設計を終え、実施設計を来年の秋ぐらいまでとし、その後入札となるという見通しであるとの説明がな

された。さらに、根本委員長から、多目的施設ができた後の経費（ランニングコスト）についてはどう考えているのかという質問があり、吉田スポーツ振興課長から、第2条第2号にあるとおり、施設の運営や管理についてもこの建設検討委員会で検討することになるとの説明がなされた。

- ・村上委員から、多目的施設について、どのようなイメージを設計業者に求めているのかという質問がなされ、吉田スポーツ振興課長から、体育館とホール機能を兼ね備えた施設として考えていること、メインアリーナとサブアリーナ設置を原則とし、メインアリーナにはバスケットボールコート2面、サブアリーナには1面、サブアリーナにはホール機能もつけること等の説明がなされた。加えて野田教育長より、この後具体的な検討をすることになり、次回の教育委員会議でお示しできるとの説明がなされた。

- ・他に質疑なく、全員の了承が得られた。

### (3) 議案第3号「平成28年度使用教科用図書採択について」

- ・庄司学校教育課長から、「平成28年度使用教科用図書採択について」資料をもとに説明がなされた。

- ・質疑なく、全員の了承が得られた。

## 8 その他

(1) 教育委員会の点検と評価のまとめについて、庄司学校教育課長から説明がなされた。

(2) 各課長から「8月の教育委員会行事予定」について、資料をもとに説明がなされた。

(3) 庄司学校教育課長から、8月の定例教育委員会会議の日程について、20日開催の確認がなされた。

(4) 庄司学校教育課長から、長狭教育の会、安房地区教育委員会連絡協議会指定の公開研究会(10/29富浦小、11/18神戸小)の説明がなされた。

根本教育委員長は、一切の審議の終了を告げ、閉会を宣言した。

以上、会議の顛末を記載し、相違ないことを証するため署名する。

平成27年8月20日

鳴川市教育委員会 委員長

委員長職務代理者

会議録作成者 庄司 満治